

2026年1月漁況通報

2026年 2月 18日

地方独立行政法人

大阪府立環境農林水産総合研究所

水産技術センター

◎ 1月上旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層「平年並み」・底層「平年並み」、塩分：表層「やや高め」・底層「やや高め」、透明度：「やや低め」

● 小型底びき網

石げた網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度=、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
した類	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	1
ヒラメ	少ない ↓	減少 ↓	同程度 =	2
メイタガレイ	同程度 =	増加 ↑	増加 ↑	3
マゴチ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	4
オニオコゼ	多い ↑	同程度 =	増加 ↑	5
ガザミ	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	6
クマエビ	多い ↑	同程度 =	減少 ↓	7
アカガイ	同程度 =	増加 ↑	増加 ↑	8

図 1

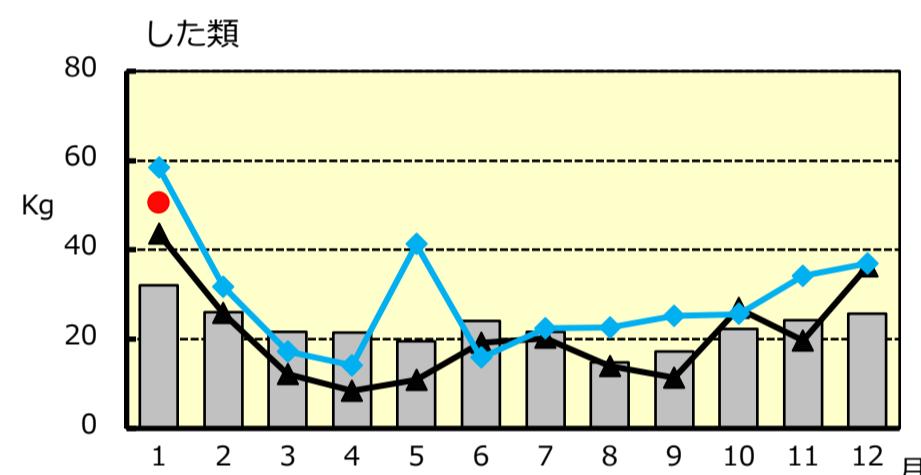


図 2

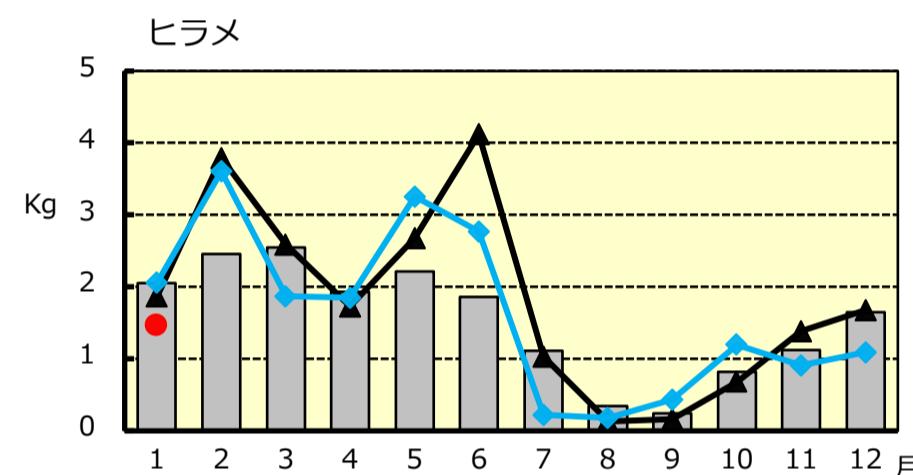


図 3

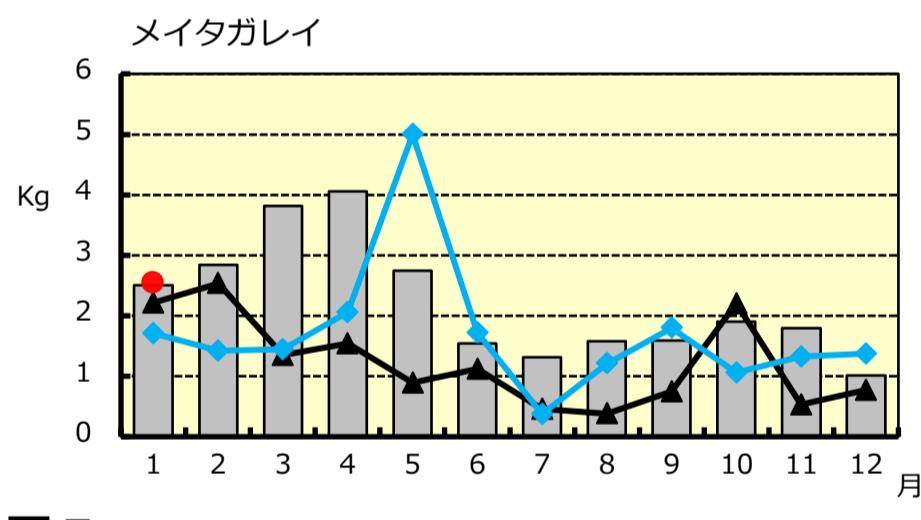


図 4

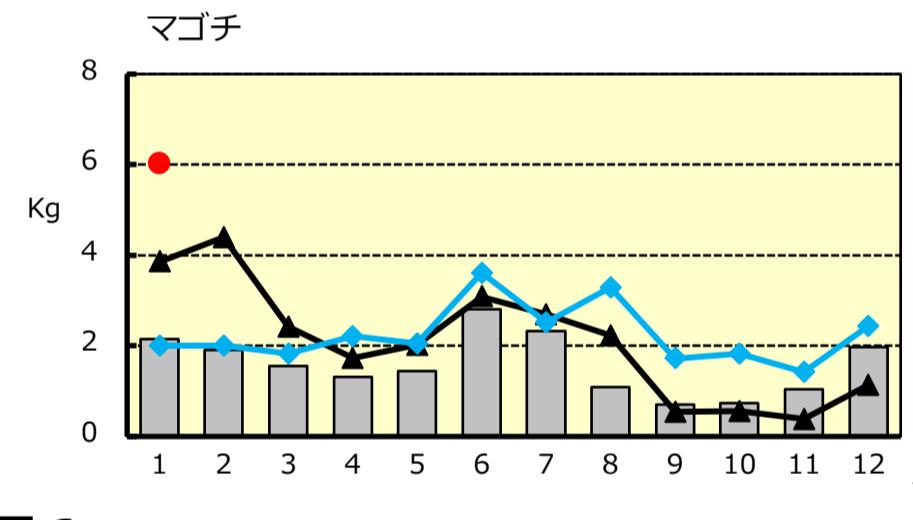


図 5

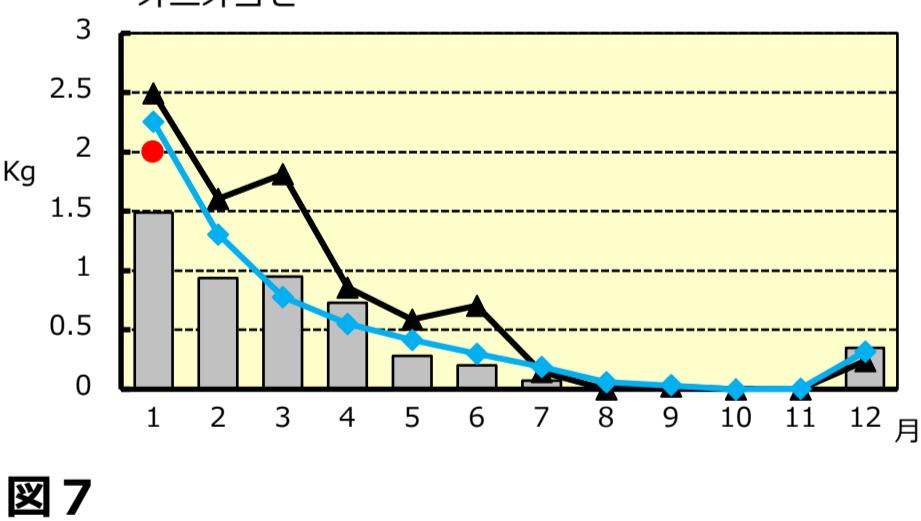


図 6

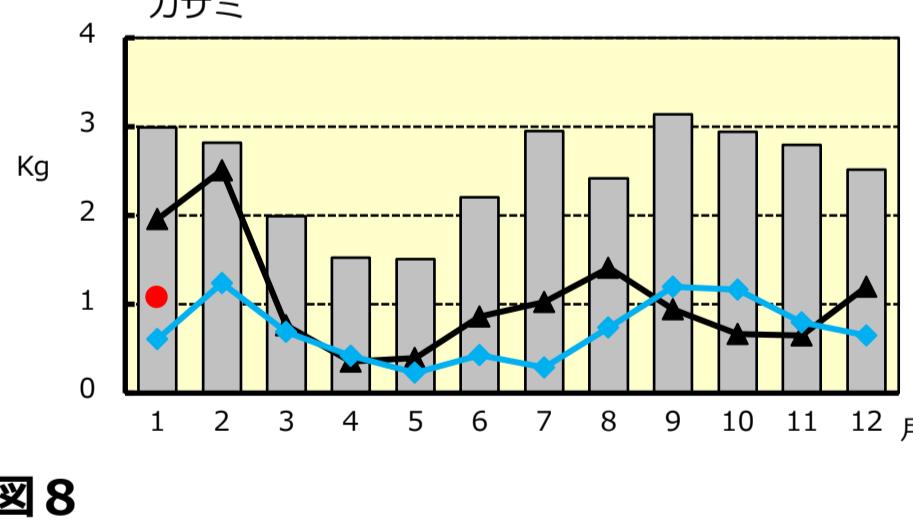


図 7

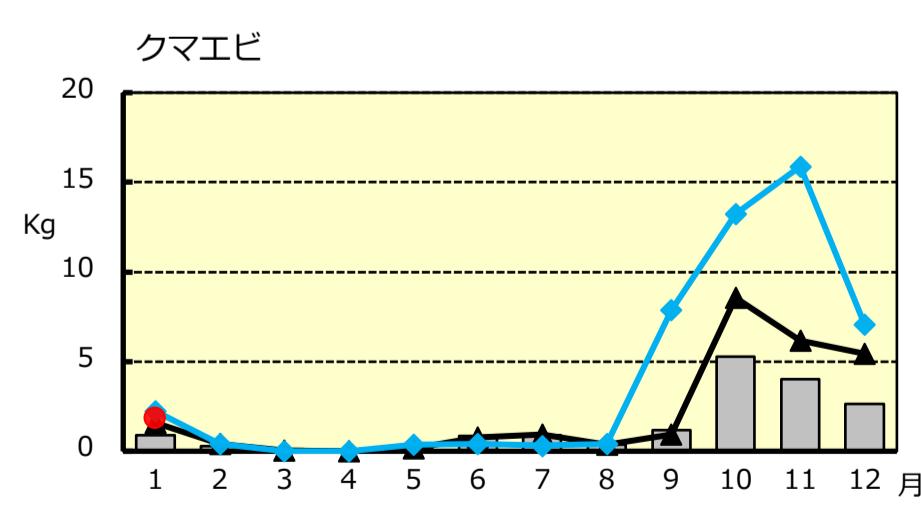
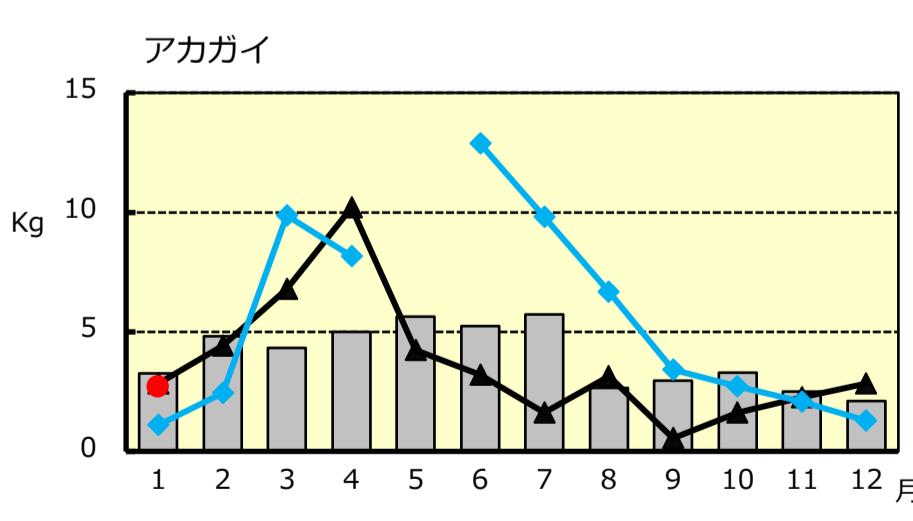


図 8



図は漁獲量（トン）を示し、その他図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2026年 ▲ 2025年 ▾ 2024年

※2015年から2024年の平均値

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度=、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
いわし類	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	9
マサバ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	10
クロダイ	同程度 =	同程度 =	増加 ↑	11
スズキ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	12
タチウオ	少ない ↓	同程度 =	同程度 =	13
こういか類	少ない ↓	同程度 =	減少 ↓	14

図9

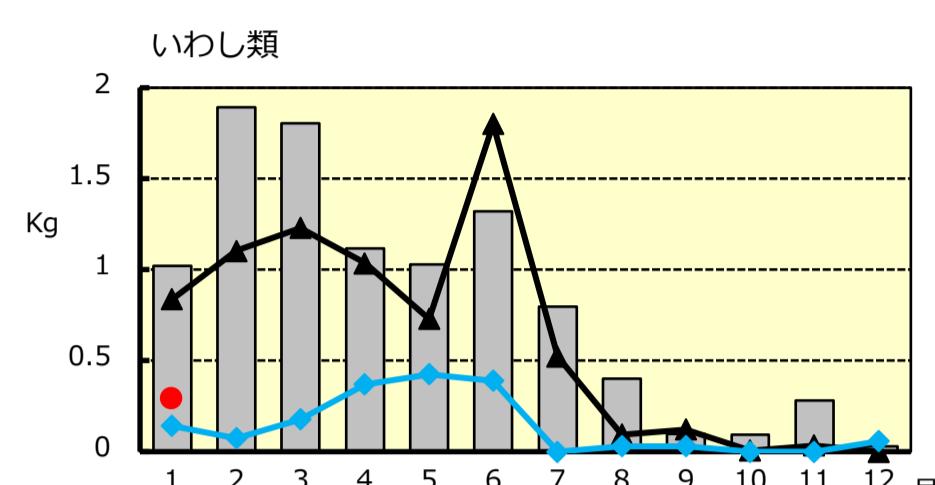


図11

図10

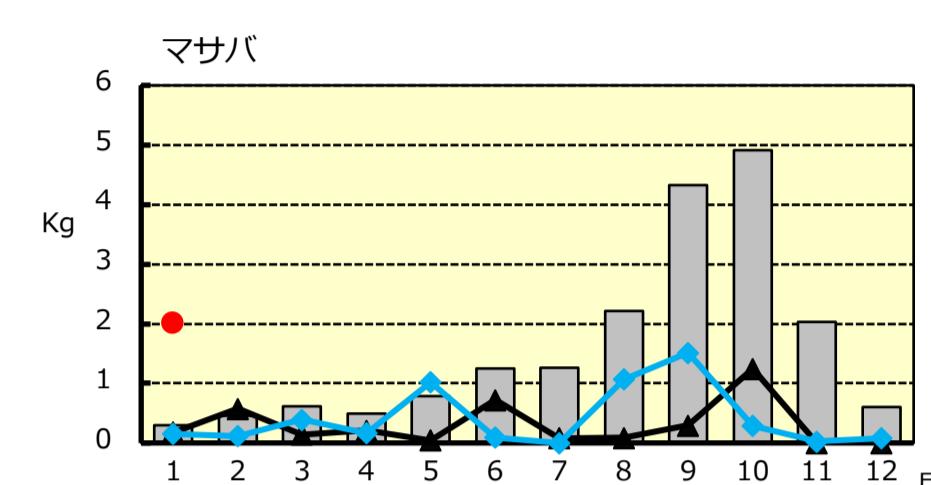


図12

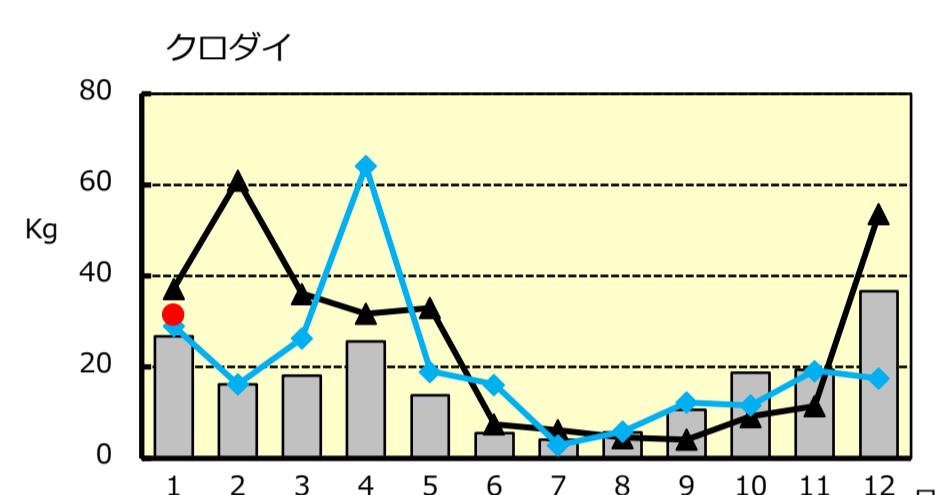


図13

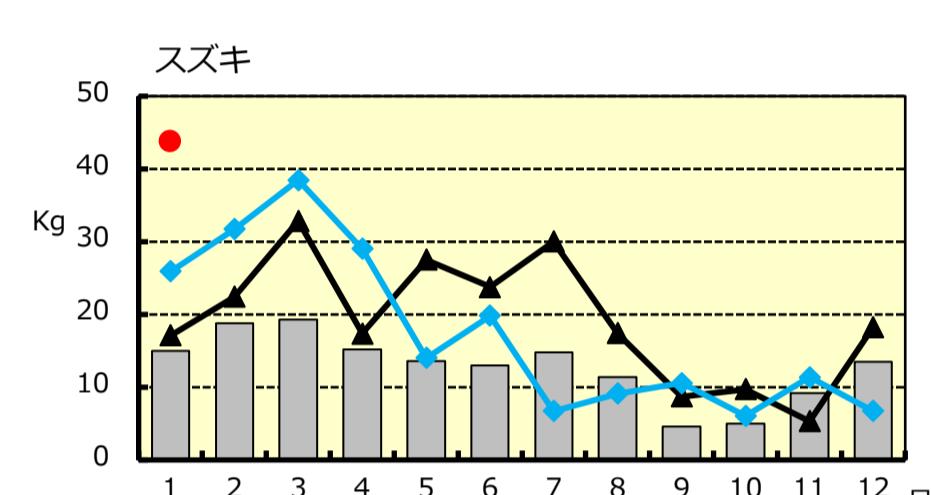
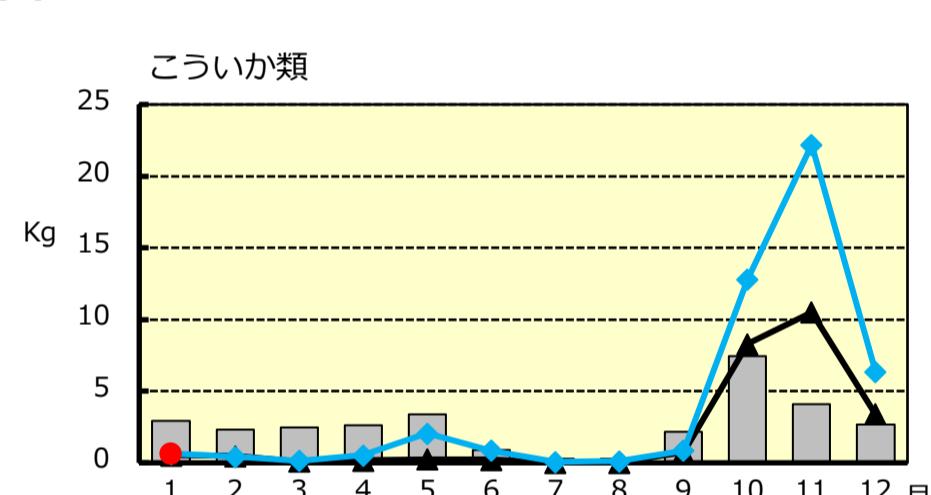
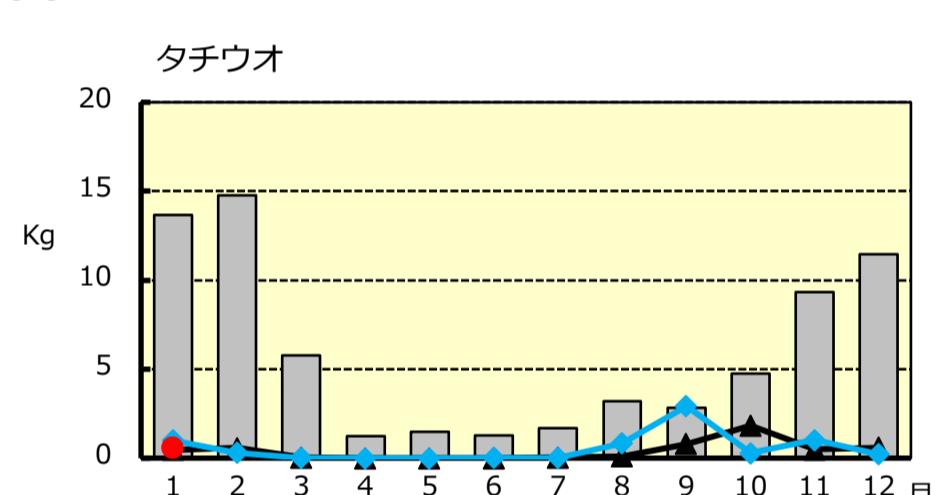


図14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度=、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
あじ類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	15
マダイ	多い ↑	増加 ↑	同程度 =	16
カワハギ	少ない ↓	減少 ↓	増加 ↑	17
こういか類	同程度 =	増加 ↑	同程度 =	18

図15

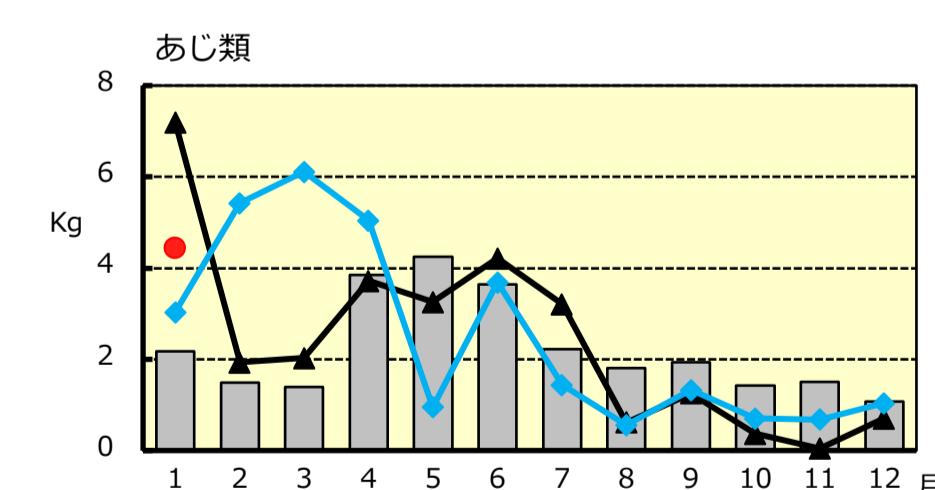


図17

図16

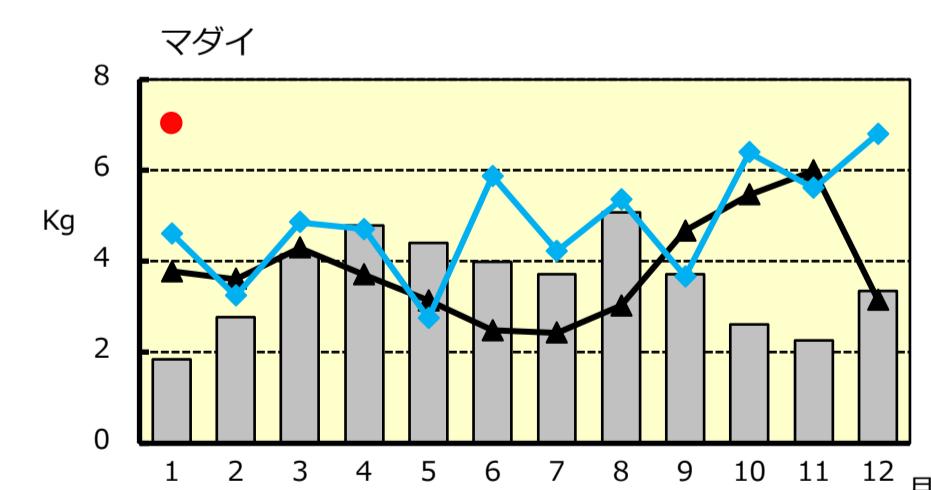
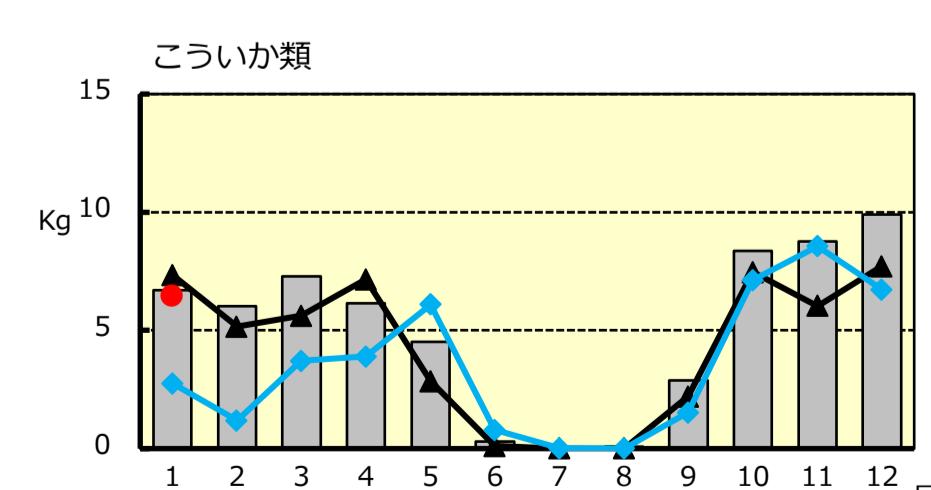
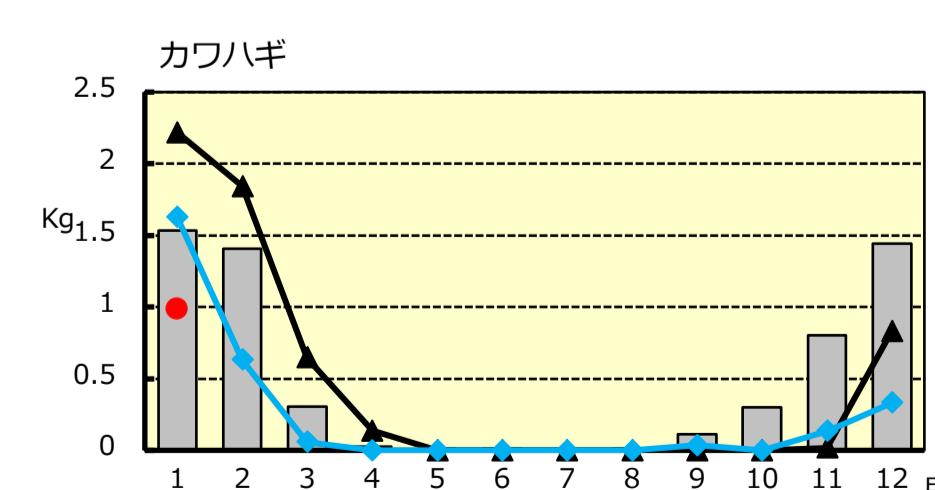


図18



図は1日1隻当たりの漁獲量(kg)を示す

■ 年平均

● 2026年

◆ 2025年

▲ 2024年

※2015年から2024年の平均値